

議会の決定で、町はどう変わるの？

令和2年度 坂祝町一般会計補正予算(第6号)の主な内容

一般会計補正予算(第6号)の主な減額及び追加事業

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業中止等による減額 …… △ 815万円
(小・中学校行事の中止による減、各種講座の中止による報酬等の減、教育・体育施設の貸館中止等による光熱水費の減など)
- 新型コロナウイルス感染症対策事業(追加分)の増額 …… 4,394万円
(経営継続給付金、医療体制維持のための補助金、選挙時の感染症対策経費、公共施設・教育施設における対策強化、郷土遊覧飛行での感染症対策など)
- 障がい者自立支援事業費の増額 …… 1,108万円
- 福祉医療費(重度心身障がい者)の増額 …… 451万円
- 子育て環境整備事業費(建設中の振替施設の改修費等)の増額 …… 1,396万円
- 道路改良工事(舗装工事)の増額 …… 568万円
- 財政調整基金積立金の増額 …… 300万円
- その他各事業における入札時差金等の減額など

意見書を採択しました

12月定例会において、次の意見書について発議、全員賛成により採択しました。採択した意見書は、内閣総理大臣ほか担当大臣及び衆参両院議長に提出しました。



防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

現在、世界は異常な気候変動の影響を受け各国各地でその甚大な被害を被っている。我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風・波浪、豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされている。このような甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靱化は、一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっている。

こうした状況を受け、国においては、重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」を改訂するとともに、重点化すべきプログラム等を推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、集中的に取り組んでいるが、その期限が令和3年3月末までとなっている。

今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう「防災・減災、国土強靱化」はより一層、十分な予算の安定的かつ継続的に確保が必須である。

よって、国におかれては、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

- 1 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。
- 2 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図ること。
- 3 災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靱化のための財源を安定的に確保するための措置を講ずること。また、その配分に当たっては、社会資本整備の遅れている地方に十分配慮すること。